



平成29年6月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年4月28日

上場会社名 株式会社 タウンニュース社

上場取引所 東

コード番号 2481 URL <http://www.townnews.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇山 知成

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理部部長 (氏名) 長島 淳一

TEL 045-913-4111

四半期報告書提出予定日 平成29年5月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第3四半期の業績(平成28年7月1日～平成29年3月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第3四半期	2,445	2.1	234	25.7	293	22.7	192	20.2
28年6月期第3四半期	2,497	3.2	315	34.4	379	28.7	241	20.1

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第3四半期	34.87	
28年6月期第3四半期	43.72	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第3四半期	3,825	3,241	84.7	587.14
28年6月期	3,611	3,099	85.8	561.39

(参考)自己資本 29年6月期第3四半期 3,241百万円 28年6月期 3,099百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期		0.00		12.00	12.00
29年6月期		0.00			
29年6月期(予想)				12.00	12.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年6月期の業績予想(平成28年7月1日～平成29年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,200	1.3	300	7.4	360	9.3	234	11.0	42.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年6月期3Q	5,575,320 株	28年6月期	5,575,320 株
期末自己株式数	29年6月期3Q	54,686 株	28年6月期	54,686 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年6月期3Q	5,520,634 株	28年6月期3Q	5,520,634 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、大手をはじめとした企業収益や雇用環境の好転を背景に総じて緩やかな回復基調で推移しているものの、個人消費は力強さを欠いた状態が続いております。また、アジア新興国や資源国の景気下振れや米国新政権による金融政策の動向及び影響等先行きは依然として不透明な状況となっております。

当社が属するフリーペーパー業界におきましては、広告媒体及びターゲットの多様化が進むなか、インターネット広告との価格競争が恒常化するなど、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社では、タウンニュース編集部門におきましては、引き続き各地域の身近なニュースや生活情報を豊富に掲載し、読者に親しまれる紙面づくりに努め、競合他紙との差別化を進めてきました。一方、営業活動におきましては、顧客ニーズや時宜にかなった提案型営業を一層進めるとともに、編集室の枠を越えた合同特集を組むなど売上増大を図る工夫をまいりました。さらに、当社のWeb事業である地域イベント情報サイト「RareA(レアリア)」と連携をさせた取り組み、「春の桜特別号」の展開など新機軸を模索する動きを積極的に推進してまいりました。

しかしながら、地域経済の状況が厳しいなか、当社の主要顧客である地元中小企業や個人商店からの広告受注額が減少し、広域エリア出稿の手控え傾向等が響き、計画した売上高を達成することができませんでした。

利益につきましては、横浜・川崎エリアにおける発行版再編を行うなど、経営の効率化を進めてまいりましたが、売上高の減少に加え、退職給付の規約の変更に伴い引当金が増加したことなどにより、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに前年同期実績を下回ることとなりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高2,445百万円(前年同期比2.1%減)、営業利益234百万円(前年同期比25.7%減)、経常利益293百万円(前年同期比22.7%減)、四半期純利益192百万円(前年同期比20.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、前事業年度末に比べ213百万円増加し、3,825百万円となりました。これは主に、現金及び預金が184百万円、建物が13百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が36百万円、有価証券が300百万円、その他流動資産が41百万円、投資有価証券が70百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債合計は、前事業年度末に比べ71百万円増加し、583百万円となりました。これは主に、長期未払金が81百万円減少したものの、未払法人税等が32百万円、賞与引当金が44百万円、その他流動負債が51百万円、退職給付引当金が24百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産合計は、前事業年度末に比べ142百万円増加し、3,241百万円となりました。これは、利益剰余金が126百万円、その他有価証券評価差額金が15百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成29年1月27日に「平成29年6月期通期個別業績予想数値の修正」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。今後の経済情勢及び業績の推移により、通期の業績見通しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,524,218	1,339,749
受取手形及び売掛金	239,024	275,809
有価証券	—	300,000
仕掛品	3,793	526
その他	49,735	91,221
貸倒引当金	△1,912	△2,205
流動資産合計	1,814,859	2,005,100
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	378,958	365,738
土地	381,747	381,747
その他(純額)	36,743	35,573
有形固定資産合計	797,449	783,059
無形固定資産		
投資その他の資産	26,424	24,729
投資有価証券	432,790	502,950
投資不動産(純額)	303,693	298,790
その他	239,759	213,819
貸倒引当金	△3,197	△3,067
投資その他の資産合計	973,046	1,012,492
固定資産合計	1,796,921	1,820,281
資産合計	3,611,780	3,825,381
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	73,906	73,371
未払法人税等	42,472	74,865
賞与引当金	23,139	68,058
その他	189,463	241,405
流動負債合計	328,981	457,701
固定負債		
長期末払金	95,390	13,500
退職給付引当金	77,903	102,499
その他	10,280	10,280
固定負債合計	183,573	126,279
負債合計	512,555	583,980

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年6月30日)	当第3四半期会計期間 (平成29年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,375	501,375
資本剰余金	481,670	481,670
利益剰余金	2,149,856	2,276,128
自己株式	△14,449	△14,449
株主資本合計	3,118,453	3,244,724
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△19,227	△3,323
評価・換算差額等合計	△19,227	△3,323
純資産合計	3,099,225	3,241,401
負債純資産合計	3,611,780	3,825,381

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年7月1日 至平成28年3月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年7月1日 至平成29年3月31日)
売上高	2,497,054	2,445,285
売上原価	943,407	950,812
売上総利益	1,553,646	1,494,472
販売費及び一般管理費	1,237,853	1,259,787
営業利益	315,793	234,685
営業外収益		
受取利息	391	312
受取配当金	3,245	5,723
投資有価証券売却益	39,010	37,790
不動産賃貸料	16,335	16,335
その他	11,389	5,174
営業外収益合計	70,371	65,335
営業外費用		
不動産賃貸費用	5,008	4,903
その他	1,326	1,323
営業外費用合計	6,335	6,226
経常利益	379,829	293,793
特別損失		
固定資産売却損	22	—
固定資産除却損	864	165
特別損失合計	887	165
税引前四半期純利益	378,941	293,628
法人税、住民税及び事業税	140,434	123,589
法人税等調整額	△2,853	△22,479
法人税等合計	137,580	101,109
四半期純利益	241,361	192,518

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。